

三菱自動車用エレベーター



エレベーターは、実績と信頼の三菱で。

交通渋滞の誘因となる路上駐車規制が一段と厳しくなり、駐車スペースの確保は、ドライバーはもちろん、大きな社会的テーマとなっています。とくに大都市では、慢性的な不足状態が続いており、ビルの新增築をする際にも駐車設備の設置が義務付けられています。

三菱電機では、ビル内駐車場向けの自動車用エレベーターの納入に、豊富な実績を積み重ねてまいりました。

簡単な操作、優れた機能性、車の出入れの容易さ、そして設置工事の簡便さ…など、その確かな技術力、総合力をフルに発揮し、経済的で信頼性の高い、駐車場づくりをキメ細かく展開。いま、時代の多様なニーズに、パワフルにお応えします。



INDEX

標準仕様一覧表	2
標準操作方式と適用	2
標準かご形式	3
信号装置・操作表示機器	3
標準据付図	4
電気設備	5
設置環境・おもな除外工事	5
自動車諸元表	6
保守サービス	6

標準仕様一覧表

定格積載量 (kg)	駆動方式	定格速度 (m/min)	電動機 (kW)	戸形式	出入口寸法 (mm)		かご内寸法 (mm)			昇降路寸法 (mm)			
					幅	高さ	間口	奥行	高さ	間口	奥行	ビット深さ	オーバーヘッド (MIN)
2000	ロープ式	45	15	2枚戸 上引き	2350	1800	2350	5400	1800	3350 [3650]	5900 (6160)	1250	4250
		[60]	18.5									1550	4450
2600	ロープ式	45	18.5	2枚戸 上引き	2650	1800	2650	6300	1800	3650 [3950]	6800 (7060)	1500	4250
		[60]	26									1700	4450

注1. []はかご室がカスタムタイプの場合を示します。()は二方向出入口の場合を示します。2. 定格速度60minはかご室がカスタムタイプの場合のみ適用できます。

標準操作方式と適用

自動車エレベーターの標準操作方式として、下図に示す2種類の方式を用意しております。

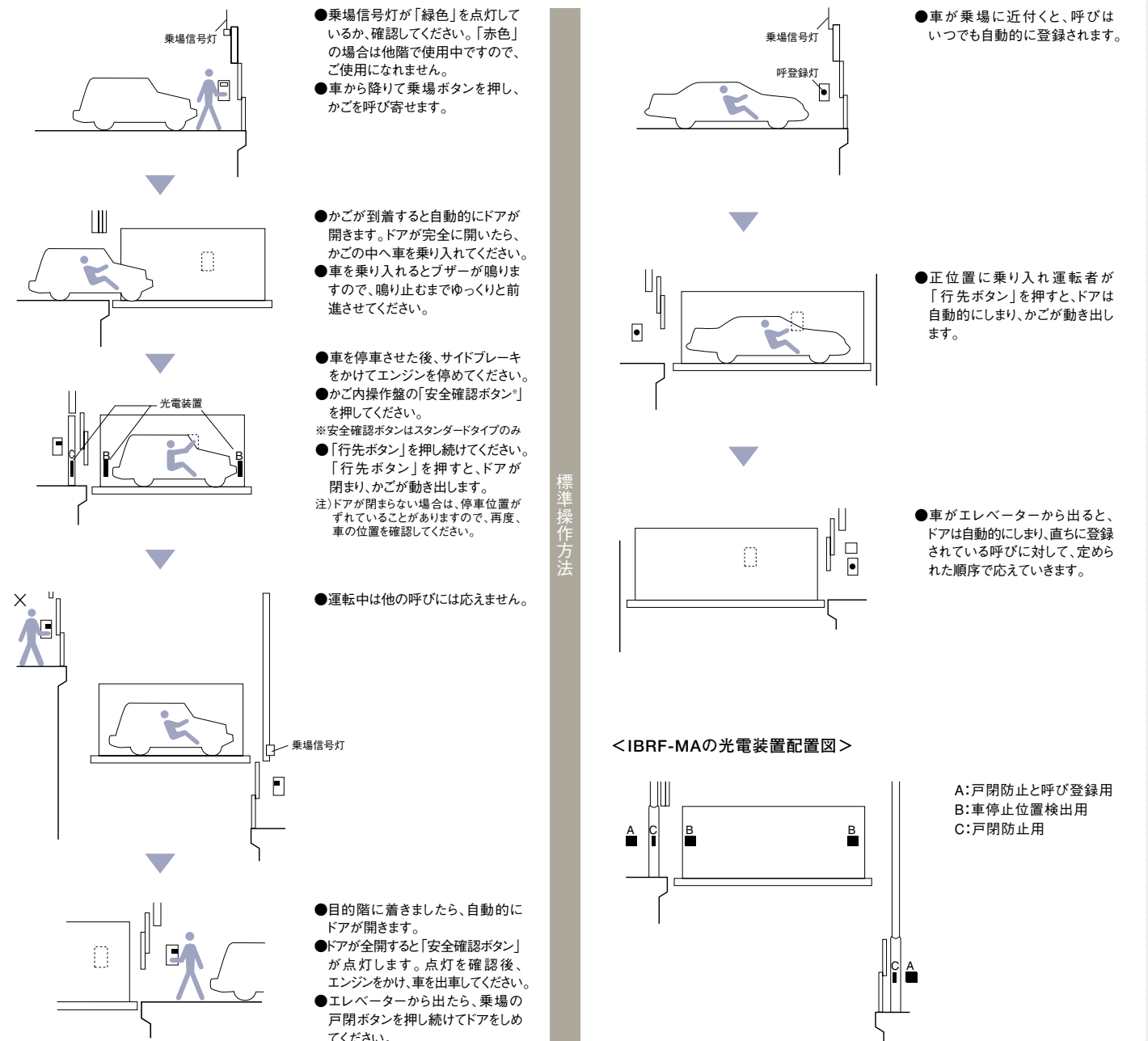
シングルオートマチックF<IBF> (ADC付)

駐車場利用者が特定の人に限られ、エレベーターの使用ひん度の少ない専用駐車場などに適しています。

適用

シングルオートマチックフルオート<IBRF-MA>

使用ひん度の高い駐車場で、不慣れな外来利用者に対しても、エレベーター操作の負担をかけずに能率を高める必要のある場合に適しています。



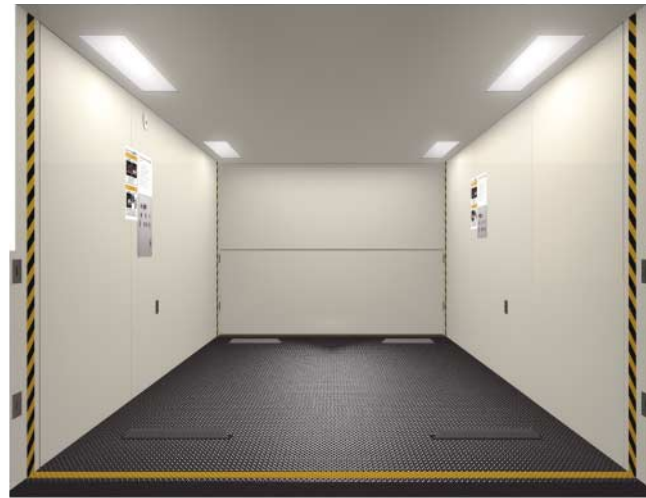
標準かご形式

三菱自動車用エレベーターでは、かご室はスタンダードタイプとカスタムタイプの2種類用意しております。



▶スタンダードタイプ

かごの戸と天井のない実用形です。かごの出入口近くに車の位置を検出するために光電装置を備えています。エレベーターが走行中に光電装置が動作すると、エレベーターは急停止します。



▶カスタムタイプ

かごの戸、壁、天井は鋼板塗装仕上げです。

信号装置・操作表示機器

自動車用エレベーターには運転能率を高めるよう配慮した各種の信号装置・操作表示機器を設置いたします。



乗場の上に乗場信号灯を設けます。

- a. 赤色灯
エレベーター使用中であることを示します。
- b. 緑色灯
エレベーターを呼ぶことができることを示します。



かご操作盤

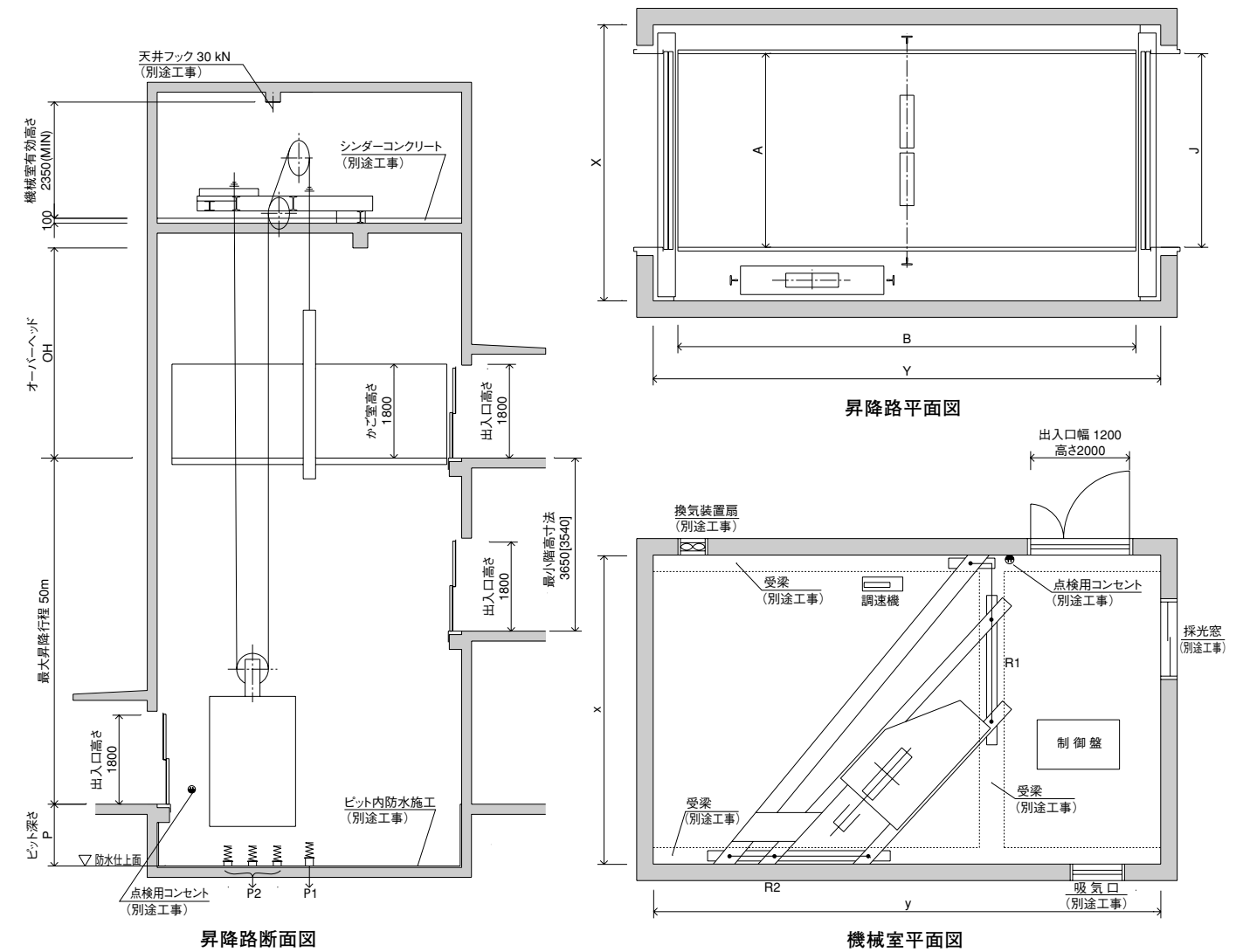
スタンダードタイプは運転者が安全確認をする為の安全確認ボタン〔確認〕が取り付けます。



乗場位置表示器

標準据付図

▶ロープ式自動車用エレベーター

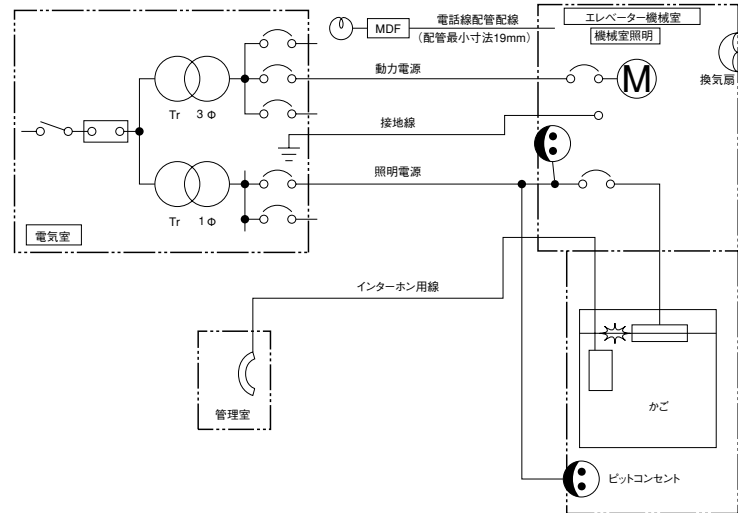


定格積載量 (kg)	定格速度 (m/min)	出入口幅J (mm)	かご内法 (mm)		昇降路寸法 (mm)			
			間口A	奥行B	間口X	奥行Y	P	OH (MIN)
2000	45	2350	2350	5400	3350 [3650]	5900 (6160)	1250	4250
	1550						4450	
2600	45	2650	2650	6300	3650 [3950]	6800 (7060)	1500	4250
	1700						4450	

機械室内法 (mm)		機械室床にかかる荷重 (kN)		ビット衝撃荷重 (kN)	
間口x	奥行y	R1	R2	P1 (かご側)	P2 (おもり側)
3750 [4050]	5900 (6160)	108 (106) [107] ([114])	141 (138) [182] ([195])	173 (170) [203] ([219])	142 (139) [173] ([188])
		[115] ([122])	[196] ([208])	[259] ([277])	[223] ([241])
4050 [4350]	6800 (7060)	135 (134) [130] ([137])	179 (176) [228] ([242])	222 (219) [259] ([274])	182 (179) [219] ([234])
		[137] ([146])	[242] ([257])	[325] ([343])	[277] ([296])

注: []内はかご室がカスタムタイプの場合を示します。()は二方向出入口の場合を示します。

電気設備



●エレベーターを安全・円滑に運転するために右記の電気設備をご設計ください。仮設電源も同様をお願いします。

電圧周波数	定格積載量 (kg)	定格速度 (m/min)	電動機容量 (kW)	電源トランス容量 (kVA)	電源側NFB容量 (A)	機器発熱量 (W)	動力電源サイズ別引き込み長さ(m)								設置線 最小サイズ (mm ²)	
							5.5 (mm ²)	8 (mm ²)	14 (mm ²)	22 (mm ²)	38 (mm ²)	60 (mm ²)	100 (mm ²)	150 (mm ²)		200 (mm ²)
200V 50Hz	2000	45	15	16	75	2250	—	—	—	—	112	166	247	—	—	5.5
		60	18.5	18	100	3000	—	—	—	—	92	137	204	—	—	5.5
220V 60Hz	2600	45	18.5	18	100	2950	—	—	—	—	92	137	204	—	—	5.5
		60	26	25	150	3900	—	—	—	—	—	97	145	193	—	8
400V 50Hz	2000	45	15	16	50	2250	—	—	181	274	449	—	—	—	—	3.5
		60	18.5	18	50	3000	—	—	—	—	224	367	—	—	—	3.5
440V 60Hz	2600	45	18.5	18	50	2950	—	—	—	—	224	367	—	—	—	3.5
		60	26	25	75	3900	—	—	—	—	162	265	393	—	—	5.5

●動力電源

所定の加減速・着床特性を得るために適正容量の設備が必要です。電源の質は、電圧変動±5%～10%以内、電圧不平衡率5%以内に保ってください。電源側ノーヒューズしゃ断器の定格容量は、エレベーター側のノーヒューズとの協調をご考慮ください。

●照明電源

かご内の照明・信号灯に使用します。他個所の停電に影響されないよう、できるだけ独立回路としてください。

●インターホン

非常時にかご内と外部で通話するために必要な設備です。インターホンの親器は常時管理責任者の在室する管理室または乗降ロビーに取付けます。この親器取付け場所からエレベーター機械室までの配管配線は別途工事になっています。配管配線工事をスムーズに行なうために、インターホン親器の取付位置は建築設計の初期に決定されるようお推します。

●機械室換気設備

機械室の室温が40℃を超えないよう十分な換気扇を設備してください。また、換気扇に対向した位置には、ガラリを設けてください。

●機械室照明設備

機械室での保守作業上十分な明るさの器具を取付けてください。

●点検用コンセント

機械室およびピットで保守作業を行う際必要になります。

容量 AC単相 100V 10A/台

●電話線

遠隔監視機能を発揮させるために必要です。

設置環境 (以下の条件を満たすことが必要です。)

標準環境	要素	特殊環境への建屋側の対策
機械室および昇降路 ■最低:-5℃ ■最高:40℃	温度	*寒冷地(室温が15℃より低下する地域) *高温側は稼働時室温が40℃以下になるよう通気・冷却対策
機械室および昇降路 ■月平均:90%以下 ■日平均:95%以下(連続3日以上) かつ急激な温度変化により氷結・結露しないこと。	湿度	*通気・換気による湿度低下対策 *ピット排水設備対策 *二重壁構造による水滴防止対策 *機械室の除湿対策
機械室、昇降路および乗降ロビーに風雨の侵入のないこと。	風雨	*屋外に面した乗場への雨水浸入防止対策 *ピット排水設備対策 *昇降路の雨水処理対策 *運転限界(風速15m以下)による管理
機械室、昇降路が振動、揺動しないこと。	振動 揺動	事例 ●特殊建築物・工作物の振動、揺動(設計値)
*金属を損傷または腐食など、電気接点の接触障害となるような化学的有害ガスまたは塵埃がないこと。 *爆発性ガス又は塵埃がないこと。	雰囲気	事例 ●海岸地区 ●温泉地 ●化学工場、火力発電所、製鉄所など及びその隣接地 *機械室、昇降路への塵埃侵入防止対策

▶おもな除外工事

- 十分な強度の昇降路、機械室の築造工事。
- 機械室出入口、機械運搬入口の設備。
- 鉄骨構造・PC構造の昇降路では、各階のファスナー設置工事、乗場部品取付用下地鋼材の設置工事、又はインサート埋め込み工事。
- 機械室天井に機器荷揚げ用フックの取付工事。(吊り荷重=30kN以上)
- 機械室照明設備工事。
- ピットおよび機械室点検用コンセント設備。
- 機械室床配管後のシンダーコンクリート打ち、ならびに仕上工事。
- 乗場出入口回りの壁穴あけ、および出入口の敷居

受けコンクリート持ち出し工事。

- 乗場出入口回りの壁、ならびに床仕上工事。
- ピットの防水、昇降路ならびに機械室の耐火処置、その他の建築工事。
- 機械室受電箱までの動力線、電灯線、非常灯線、接地線の配管配線工事。
- 昇降路、機械室外部のインターホン、その他エレベーターに必要な配線配管工事。
- 昇降路頂部および機械室の煙感知器の設備工事。
- 機械室の自然採光窓・換気窓の設置工事。
- 通過階のある場合の非常口設置工事。
- ピットが深い場合の点検口もしくは、はしごの設置工事。

- 屋上など直接外気と接する乗場における雨水よけ、ひさしの設置、ならびに昇降路への雨水浸入を防ぐための排水溝などの設備工事。
- 電源電圧の変動は±5%～10%以内、電圧不平衡率5%以内に保つよう電源を設置願います。
- 機械室と昇降路内温度は40℃、湿度は月平均90%日平均95%を超えないようにしてください。
- 機械室と昇降路は有害ガスや、はなはだしい塵埃などが、はいらないようにしてください。
- 機械室が事務室などに隣接している場合は、機械室内を防音構造とする必要があります。

参考資料

▶自動車のデータ(参考値)

メーカー	車名	型名	寸法(mm)				総質量 <kg>	最小回転半径 <m>	総排気量 <cc>
			全長	全幅	全高	ホイールベース			
トヨタ	センチュリー	DBA-GZG50-AETGK	5270	1890	1475	3025	2325	5.7	4996
	セルシオ	DBA-UCF31-AETQK	5015	1830	1470	2925	2145	5.2	4292
	クラウン マジェスタ Cタイプ	DBA-UZS186-CETZK	4950	1795	1465	2850	1965	5.2	4292
	マークX	DBA-GRX121-AETZH	4730	1775	1435	2850	1795	5.2	2994
日産	ハリアー 350G	DBA-GSU30W-AWAGK	4735	1845	1680	2715	1945	5.7	3456
	プレジデント・ソプリ	CBA-PGF50	5060	1845	1500	2870	2110	5.3	4494
	フーガ 450GT	CBA-GY50	4900	1795	1510	2900	2045	5.6	4494
	シーマ 450XV	CBA-GF50	4995	1845	1490	2870	2065	5.3	4494
	スカイライン 350GT-8	CBA-PV35	4750	1750	1470	2850	1855	5.7	3498
三菱	ムラーノ 350XV	CBA-PZ50	4770	1880	1685	2825	1995	5.7	3498
	グランディア	DBA-NA44W	4780	1795	1655	2830	2025	5.5	2378
ホンダ	パジェロ	ABA-V77W	4770	1895	1855	2780	2545	5.7	3827
	ランサー	CBA-CS6A	4535	1695	1430	2600	1475	5.0	1999
	レジェンド	DBA-KB1	4930	1845	1455	2800	1800	5.8	3471
マツダ	MDX	CBA-YD1	4790	1955	1820	2700	2040	5.7	3471
	オデッセイ	DBA-RB1	4765	1800	1550	2830	1660	5.4	2354
	エリシオン	DBA-RR1	4840	1830	1790	2900	1790	5.7	2354
	RX-8	ABA-SE3P	4435	1770	1340	2700	1530	5.3	1308
スバル	アテンザ	DBA-GG3P	4675	1780	1430	2675	1655	5.4	2260
	アクセラ	CBA-BK3P	4540	1745	1465	2640	1535	5.2	2260
ダイハツ	レガシィ	CBA-BLE	4635	1730	1425	2670	1735	5.4	2999
	インプレッサ	LA-GG2	4455	1695	1465	2525	1505	5.1	1493
フォード	ブーン	DBA-M301S	3595	1665	1535	2440	1205	4.3	1297
	アルティス	DBA-ACV40N-KEANK	4815	1820	1470	2775	1775	5.5	2362
フォード	エスクード	CBA-TD54W	4390	1810	1695	2640	1805	5.5	1995
	モンデオ	GH-WF0CJB	4730	1810	1420	2755	1655	5.8	1998
ダイムラー・クライスラー	エクスポローラー	GH-1FMWU74	4930	1870	1835	2890	2615	5.5	4600
	メルセデス・ベンツ S350	DBA-221056	5075	1870	1485	3035	2175	5.8	3497
プジョー	SL55 AMG	DBA-230474	4535	1830	1295	2560	2245	5.1	5438
	407 ST2.2	GH-D2	4685	1840	1460	2725	1825	5.8	2230
GM	キャデラック STS-V	GH-X295E	5020	1845	1465	2955	2265	5.9	4370
	オペル アストラ	GH-AH04Z18	4255	1760	1470	2615	1545	5.4	1795
シボレー	トレイルブレイザー	GH-T360	4890	1900	1850	2870	2345	5.5	4157
ジャガー	Sovereign	CBA-J01HD	4905	1820	1445	2910	2035	5.4	4196
ランド・ローバー	ディスカバリー3	ABA-LA	4850	1920	1890	2885	2955	5.5	4393
フォルクスワーゲン	Touareg V8	GH-7LAXQS	4755	1930	1730	2855	2635	5.4	4172
BMW	525i	ABA-NE25	4855	1845	1470	2890	1895	5.7	2496
シトロエン	C5	GH-X3XFU	4840	1780	1570	2750	1885	5.5	2946
ルノー	メガーヌカプリオレ	GH-EMF4	4370	1775	1405	2520	1740	5.5	1998

(注)上記のデータは各社のカタログ等より抜粋しております。

「快適」で「安心」なビル環境を、 24時間みつめ続けるサービスネットワーク

三菱電機ビルテクノサービス株式会社は、全国約280カ所のサービス拠点、6,000人のエンジニア、8カ所の情報センターによる総合力でお客様の信頼にお応えしています。

情報センターの役割

3つのサービスをお届けします。

遠隔管理サービス

ビル設備の監視・制御をオーナーに代って24時間行います。また、煩雑な事務処理も代行し、ビル管理の効率化と、テナントへのサービス向上を実現します。

緊急時サービス

ビル設備の異常、防犯・防災にも24時間対応します。緊急要請にフィールドエンジニアやガードマンが迅速に対応。お客様の快適と安全を守るビルのドクターです。

コンサルティング

ビルに関する豊富なデータをもとに、あらゆるご相談に24時間お応えしています。また、ビルの資産価値を高める設備のリニューアル提案やビル診断も承っています。



三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号（東京ビル）

お問い合わせは下記へどうぞ

本社ビル事業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3（東京ビル）	(03) 3218-4544-4545
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4丁目1（北海道ビル）	(011) 212-3726
道東営業所	〒080-0010	帯広市大通南1丁目18-1（TRAD十勝ビル）	(0155) 28-7111
旭川営業所	〒070-0033	旭川市三条通9丁目左1号（旭川三条緑橋ビル）	(0166) 26-0070
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20（花京院スクエア）	(022) 216-4585
福島支店	〒963-8002	郡山市駅前1-15-6（明治安田生命郡山ビル3F）	(024) 923-5624
北東北営業所	〒020-0034	盛岡市盛岡駅前通15-20（ニッセイ盛岡駅前ビル6F）	(019) 606-3275
秋田事務所	〒010-0924	秋田市旭北寺町1-2	(018) 896-4220
青森事務所	〒030-0822	青森市中央1-23-4（ダイヤビル3F）	(017) 735-7811
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2（明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー34F）	(048) 600-5785
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10（日本生命新潟ビル）	(025) 241-7221
群馬営業所	〒370-0841	高崎市栄町4-11（原地所第二ビル）	(027) 322-0312
長野支店	〒380-0921	長野市栗田源田窪1000番地1（長栄長野東口ビル5F）	(026) 223-1209
東関東営業所	〒260-0015	千葉市中央区富士見2-3-1（塚本大千葉ビル）	(043) 201-2955
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1（横浜ランドマークタワー18F）	(045) 224-2611
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1（金沢パークビル）	(076) 233-5506
中部支社	〒450-6045	名古屋市中村区名駅1-1-4（JRセントラルタワーズ）	(052) 565-3160
静岡支店	〒422-8067	静岡市駿河区南町14-25（エスパティオ6F）	(054) 202-5632
岐阜支店	〒500-8856	岐阜市橋本町2-20（濃飛ビル5F）	(058) 252-0033
三重支店	〒514-0009	津市羽所町388（津三交ビルディング7F）	(059) 229-1567
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20（グランフロント大阪 タワーA）	(06) 6486-4165
京滋支店	〒600-8216	京都市下京区西洞院通塩小路上ル東塩小路町608-9（日本生命京都三哲ビル）	(075) 361-7840
兵庫支店	〒650-0035	神戸市中央区浪花町59（神戸朝日ビルディング）	(078) 392-8561
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32（ニッセイ広島ビル）	(082) 248-5278
岡山支店	〒700-0901	岡山市北区本町6-36（第一セントラルビル）	(086) 225-5171
山口支店	〒753-0872	山口市小郡上郷字流通センター西901-2	(083) 901-0300
山陰営業所	〒690-0038	松江市平成町182-35	(0852) 24-9335
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8（日本生命高松駅前ビル）	(087) 825-0006
愛媛支店	〒790-0001	松山市一番町3-3-6（センターポイントビル）	(089) 931-7542
高知支店	〒780-0870	高知市本町4-2-40（ニッセイ高知ビル4F）	(088) 824-9477
徳島営業所	〒770-0841	徳島市八百屋町2-11（ニッセイ徳島ビル）	(088) 654-5011
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1（天神ビル）	(092) 721-2163
沖縄支店	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1（国場ビル）	(098) 861-2450
ショールーム（M's Station）	〒116-0002	東京都荒川区荒川7-19-1（システムプラザB館）	(03) 3802-9915



「エレベーター・エスカレーター」のウェブサイト

www.MitsubishiElectric.co.jp/elevator

安全に関するご注意

- 法令を遵守してください。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。